



2025年(令和7年)6月16日 福山市立山手小学校

避難訓練（不審者対応）

6月9日（月）、不審者対応を想定した避難訓練を行いました。当日は、福山西警察署生活安全課より警察官の方にお越しいただき、不審者役として訓練にご協力いただき、講話もしていただきました。訓練の不審者対応の場面では、演技とはいえ緊迫した空気が張り詰め、「もし本当にこんなことが起きたら。」と、恐怖を感じるほどでした。その後の講話では、不審者に出会った時の対応や、命を守るために大切なことについて、貴重なお話を伺うことができました。こどもたちも真剣にお話を聞くことができました。

不審者対応は、決して他人事ではなく、誰の身にも起こり得ることです。誰一人けがをしたり、怖い思いや悲しい思いをしたりすることがないように、自分の命は自分で守る力を一人一人が身につけていくことの大切さを改めて感じました。



先生たちも
真剣です。

【学校に不審者が来た場合】

- ①呼ばれても絶対近づかないようにしましょう。
- ②先生の指示をよく聞いて行動しましょう。
- ③静かに行動しましょう。
- ④一人でではなく、みんなで行動するようにしましょう。
- ⑤自分勝手な行動をしないようにしましょう。
- ⑥周りのお友達でいない人がいたらすぐに先生に知らせましょう。

【学校外で不審者に遭遇した場合】

不審者といえば、サングラスをかけて、黒い服を着て、帽子をかぶって…という特徴があると思いませんか。ですが、怪しい人は見た目だけでは判断できません。怪しい人がいそうな場所に注意する必要があります。怪しい人がいそうな場所とは、

- ①誰でも入りやすい場所（公園など）
 - ②誰からも見れにくい場所（草や木、壁や家に囲まれている場所）
- とされています。

【犯罪の被害にあわないための大切な合言葉】

いかのおおすしを守りましょう。

いか（行かない） ……知らない人についていかない。

の（乗らない） ……知らない人の車に乗らない。

お（大声を出す） ……危険状況になったら大きな声で助けを呼ぶ。

す（すぐに逃げる） ……危険を感じたらすぐ逃げる。

し（知らせる） ……危険な状況を大人や警察に知らせる。

